

第 18 期 決 算 公 告

平成21年6月18日
 栃木県那須塩原市四区町1534-1
 ペンタテクノサービス株式会社
 代表取締役 正村 伸尋

貸 借 対 照 表

(平成21年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金額	科 目	金額
流 動 資 産	690,888	流 動 負 債	532,592
現金及び預金	19,728	買掛金	1
売掛金	5	支払手形	35,849
リース投資資産	479,113	業務未払金	47,566
完成業務未収入金	126,073	短期借入金	340,000
リース・賃貸料未収入金	20,647	未払金	58,782
未成業務支出金	25,141	未払費用	18,833
未収入金	14,372	未払法人税等	3,270
仮払金	293	未成業務受入金	15,423
繰延税金資産	5,755	預り金	1,969
貸倒引当金	△ 242	賞与引当金	10,897
固 定 資 産	59,729	固 定 負 債	29,227
有形固定資産	14,185	退職給付引当金	13,660
建物附属設備	7	役員退職慰労引当金	15,567
工具器具備品	12,946		
車両運搬具	550	負 債 の 部 計	561,819
什器備品	681	純 資 産 の 部	
無形固定資産	873	株 主 資 本	188,798
電話加入権	873	資本金	20,000
投資その他の資産	44,671	利益剰余金	168,798
投資有価証券	287	その他利益剰余金	168,798
繰延税金資産	28,381	繰越利益剰余金	168,798
その他の投資等	16,002	純 資 産 の 部 計	188,798
資 産 の 部 計	750,618	負債・純資産の部計	750,618

重要な会計方針

1. 有価証券の評価基準および評価方法

その他有価証券

時価のないもの 移動平均法による原価法

2. 棚卸資産の評価基準及び評価法

未成業務支出金 個別法による原価法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法

4. 引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について、法人税法の規定による限度額相当額を計上している。

賞与引当金 従業員賞与の支給に備えるため、支給対象期間基準を基礎とした支給見込み額を計上している。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。

5. 収益及び費用の計上基準

ファイナンス・リース取引に係る売上高及び売上原価の計上基準

リース料を収受すべき時に売上高と売上原価を計上する方法によっている。

6. 会計処理の変更

(リース取引に関する会計基準)

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっていたが、当事業年度より、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっている。なお、この変更による損益への影響額は軽微である。また、前事業年度末まで所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る資産を「リース資産」として表示していたが、当事業年度より「リース投資資産」として表示している。

7. 消費税等の会計処理

税抜き方式によっている。

当期純損益金額

当期純利益 5,961千円